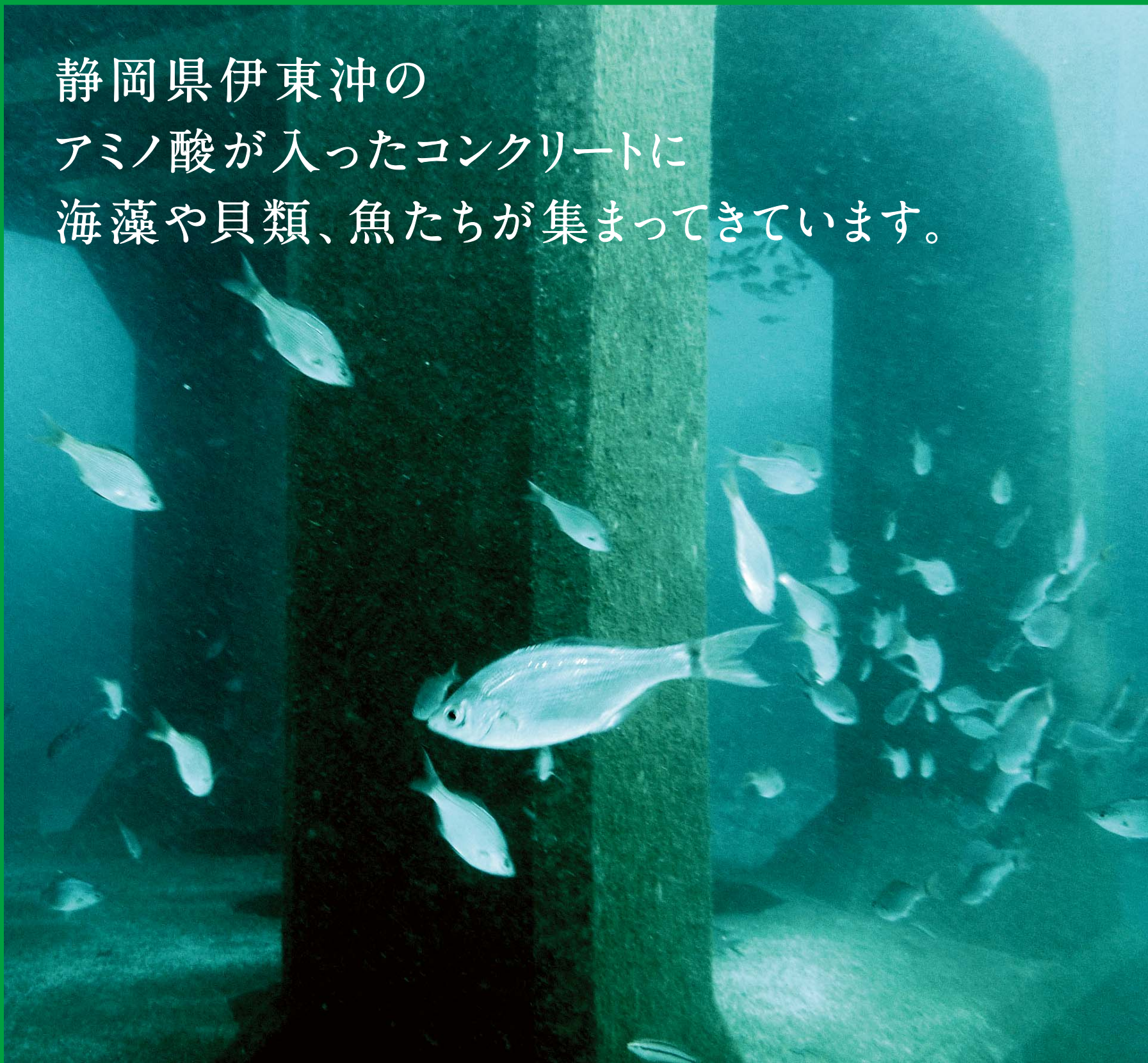


静岡県伊東沖の アミノ酸が入ったコンクリートに 海藻や貝類、魚たちが集まってきています。



海や川のいのちを育む、アミノ酸を混ぜた「環境活性コンクリート」を開発しています。

コンクリートに混ぜたアミノ酸が、藻類の生長を5～10倍も促進することがわかっています。

藻類が育ちはじめると、そこには藻類をエサにする貝類や魚類が集まります。そしてそこは生物の住みかとなっていきます。アミノ酸の入ったコンクリートが新たな食物連鎖をつくりだすのです。また、生長した藻類は、海水の栄養を吸収し、海の汚れをきれいにする役割も果たします。植物を原料としたアミノ酸を水中で溶出させ、藻類を育み海や川の生態系を豊かにする。そんな新しい「環境活性コンクリート」を徳島大学、日建工学(株)、味の素KKは共同開発し、現在、全国で実験に取り組んでいます。



日本全国の海や川で
成果が報告されています。

静岡県伊東沖にその新しいコンクリートブロックを沈めたところ、1ヵ月ほどで小さな藻類がコンクリートの表面に現れ、そこは海の生きものが集う魚礁になりました。大阪府小島漁港ではタコがコンクリートブロックを、産卵場所に選んでいる姿が報告されています。また、新潟県佐渡ヶ島でも海藻類やサザエなどの貝類が他の場所と比較し、より多く集まることが確認されています。



人と地球の未来のために。
味の素グループは、自然のめぐみから
おいしさをつくりだすだけでなく、
いのちのめぐみを育み、
大切に活かさる活動に取り組んでいます。

AJINOMOTO



おいしさ、そして、いのちへ。
Eat Well, Live Well.

AJINOMOTO®

<http://www.ajinomoto.co.jp/>